



デザイン学部  
教授 暮沢剛巳

主な学会発表  
論文・著書・社会活動

- [1] 『拡張するキュレーション—価値を生み出す技術』集英社新書、2021
- [2] 『ミュージアムの教科書—深化する博物館と美術館』青弓社、2022
- [3] 『History of Japanese Art After 1945: Institutions, Discourses, and Practices (共著)』Leuven University Press, 2023

# デザイン論、デザイン史

KEYWORDS 食、教育、デザイン

授業ではデザイン論などの学科系講義を担当しています。ここ数年はオリンピックや万国博覧会におけるデザインの調査やデザインミュージアムに強い関心を寄せてきましたが、今後はSDGsにもデザインの観点から取り組もうと考えています。

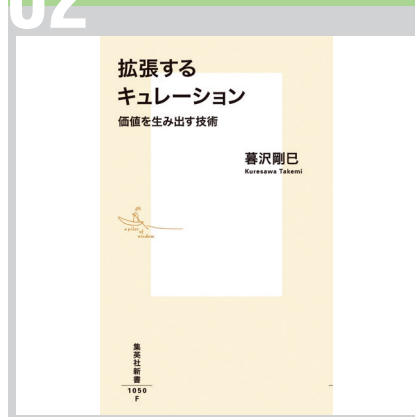


## 01 街中まるごとデザインミュージアム池袋



2022年11月1日(火)~6日(日)の6日間、豊島区池袋の各所を舞台に表題のイベントが開催されました。これは池袋の街全体を巨大なデザインミュージアムに見立て、多くの施設や作品の魅力を引き出そうという試みで、私はその監修を務めました。豊島区政90周年記念事業でもあったこのイベントは、上記の4つのSDGsの認証を取得しています。

## 02 拡張するキュレーション



2021年1月、集英社新書より『拡張するキュレーション—価値を生み出す技術』という著書を出版いたしました。この著書では、キュレーションという言葉が展覧会企画とネット情報検索という全く異なる意味で用いられていることに注目し、「価値」「文脈」「地域」「境界」「事故」「食」「国策」という7つのキーワードを通じて、両者の共通点を探っていきます。なかでも「食」に関しては、複数の具体例を通じてSDGsの2の問題についても考察しています。

想定される活用例、相談可能な分野

■ 美術・デザインに関する各種展示